

06 知識・技能を身に付ける

取組事例
31

2023年度 お楽し森の学校

伊賀びよクエの森（三重県上野森林公園） 小学3～6年生



最終日の集合写真

実施時期	令和5年7月～11月
実施場所	伊賀びよクエの森
時間	6時間30分×5回
対象・人数	小学3～6年生 12人
講師	三重県上野森林公園職員
備考	三重県上野森林公園主催事業

めざす姿	06知識・技能を身に付ける （ 01 遊び・楽しむ、 02 親しむ、 03 興味・関心を持つ、 04 違いに気づく）
ねらい	森での“楽しいこと”実現のための、知識・技能を身に付ける
内容	1日目：森の中を探索し、スタッフが考えた“楽しいこと”を体験し、森の活動を楽しむ 2日目：自分の“楽しいこと”実現に必要な材料や道具の使い方を学ぶ 3～5日目：自分たちの考えた“楽しいこと”（ツリーデッキづくり、秘密防衛基地づくり、一人でつくる）の活動に取り組み、夢実現に向けて楽しみ、工夫する
学習指導要領との関連	創作活動（小学4～6年生図画工作） 面白さ・不思議さ（小学1～2年生生活）、楽しむ（小学1～4年生道徳）、植物の体のつくり（根・茎・葉）（小学3年生理科）、森林と人々の暮らし・森林資源と木材生産・森林資源のはたらき（小学5年生社会科）、自然の偉大さ・命のつながり（小学5～6年生道徳）



計画を立てている様子



秘密防衛基地を作っている様子



できあがったツリーデッキでお弁当を食べる様子

子どもの反応	- どの子どもも自分がこれまで体験したことよりすごいと思える目標を見つけて楽しみながら挑戦していく様子が見られました。 - 大人から指示されることなく、子どもたちが自分の夢実現に向かって主体的に森で活動していく頼もしい姿が見られました。
保護者のコメント	- 大人からの指示を待つプログラムではなく、子どもが主体的に動いていること、大人はサポートに徹していることが素晴らしいなと思いました。 - 生き生きとしている。先生方が暖かく息子を見守ってくださるので、息子自身が自分らしく安心して過ごせていると思いました。 - それぞれの子が自分のやりたいことをやりたいように出来ている様子がわかりました。屋外でそういう機会がなかなかないので良いと思いました。